参加費
無 料

コロナ禍で考えた“わたし”のこと

～「生きること、老いること、病むこと、死ぬこと」の意味 ～

9月16日・30日

［講師］

©Yuko Nakatani

超高齢化社会の日本がコロナの感染拡大という未曽有の事態におちいり、これまでの日常生活が一変してしまいました。身近なところで見聞きした数々の体験は、ぼんやりとまだ先のように思えていた“死”が、決して他人事ではないということを思い知らせました。そして、私たちに生き方を見直す時間、というのをもたらしたのではないでしょうか。
今おかれた環境で、この先をどう生きるのか。これから「人まかせ」ではなく、「わたし」はどう考えるか。「おひとりさま」も、家族がいる女性も一緒に、考えてみませんか。

上村 くにこ さん　　甲南大学名誉教授

専門はフランス文学、神話、ジェンダー論。これから自分ができる唯一のことは「自分が老いてゆくこと、死んでゆくことを深く観察すること」と、定年退職を機に「死生学」を志す。これまでにない新しい高齢者文化を創りだそうと、NPO 法人想像文化研究組織を立ち上げ 2012～19 年まで 7 年間活動。その後も「西宮文化想像フォーラム」として活動を続けている。
著書に、「恋愛達人の世界史」、「失恋という幸福」、「白鳥のシンボリズム」や、近著に「死にぎわに何を思う 日本と世界の死生観から」（2020 年アートヴィレッジ）がある。

日　時	2021 年 9 月 16 日・30 日(木曜日)各 10～12 時　［2 回講座］
場　所	伊丹市立男女共同参画センター
対　象	テーマに関心のある女性 15人 ＜ 先着順 ＞
参加費	無 料
保　育	6人（1歳～就学前まで、一人につき 1 回 300 円）要予約
申込み	8月 2 日(月)9:00～ 電話、窓口、センターHP で受付 伊丹市立男女共同参画センター へ

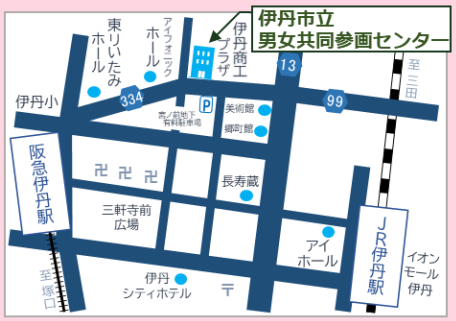
申込み
こちらから

ここいろ 新型コロナウイルス予防対策中！

主催：伊丹市立男女共同参画センター ここいろ
指定管理者
NPO 法人　女性と子どものエンパワメント関西
伊丹市宮ノ前 2－2－2 伊丹商工プラザ５階
電話：072-781-5516　FAX：072-781-5530
https://www.itami-kokoiro.jp/

Facebook

（＊専用駐車場はありません。
お車でお越しの際は、宮ノ前地下有料駐車場等をご利用ください。）



※申込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。